

平成27年度 第2回 大衡村総合教育会議 議事録

日時：平成28年2月18日（木）

午前9時から

場所：大衡村役場 2階 会議室

○出席者：大衡村長 萩原達雄，教育長 庄子明宏，教育長職務代行者 高橋健正
教育委員 渡邊勇，教育委員 鎌田澄子，教育委員 齋藤さと子
総務課長 早坂勝伸，教育学習課長 佐野克彦
総務課主幹 堀籠緋沙子（書記），教育学習課主幹 三塚麻紀

○欠席者：なし

1. 開会（進行：総務課長 早坂勝伸）

開会時刻：午前9時

2. 挨拶（大衡村長 萩原達雄）

〔省略〕

3. 協議…大衡村総合教育会議設置要綱第4条第1項の規定により村長が議長となり進行する。

（1）教育振興に関する施策の大綱（最終案）について・・・資料1

<萩原村長>事務局から説明願います。

<佐野課長>昨年の10月23日に第1回目の総合教育会議で、大綱の中間案を示させていただき、その後、定例の教育委員会で承認されている。

資料1（教育振興に関する施策の大綱（案））の説明をする。

教育委員会では承認されているが、法律の規程上、この総合教育会議で最終的な承認をいただくことになっているのでよろしくお願ひしたい。

<萩原村長>質問のある方、発言をお願ひしたい。

<全員>発言者なし。

<萩原村長>発言がないようなので、大綱については特別ご意見はないということで決定させていただきます。

（2）その他（意見交換）

<萩原村長>平成28年度、新規および主要事業について情報提供願います。

<佐野課長>教育委員会所管分の平成28年度、新規および主要事業の概要について説明。

① 小学校・中学校教育機器の整備

大綱でICT教育の充実をうたっている部分についての予算として計上している。

小学校は教師用タブレット7台、中学校は、プロジェクター型の電子黒板と移動式ボードスタンド各3台を整備し、デジタル教科書等に利用するもの。整備にあたっては財源的な部分も勘案しながら年次的に整備を行う。

② 村民プール機器の修繕工事

中学校前のプールは滅菌器の交換修繕が必要。部品供給が終了のため交換工事になる。大森プールは、ろ過タンクの原水管の交換工事です。

③ 小学校施設修繕工事

小学校の校門前の雨水排水管の工事を行う。マンホールが下がり、雨水管の勾配が取れていない状態。スクールバス待合所脇のフェンスを新たに設ける予定。児童館側まで転落防止のため新たに設けるもの。

④ 小学校備品購入

小学校のコンピューターのサーバーが部品提供終了に伴い、保守契約が結べないため、新たに更新するもの。備品購入として、軽トラックを購入します。

⑤ 中学校デジタル教科書及び教師用指導書購入。

中学校の教科書改訂に伴い、デジタル教科書を購入するもの。

教科は主要5教科です。教科書改定に伴い、教師用の指導書も購入します。

⑥ 学校給食用食器購入

現在使用の食器は平成15年度購入のもので、その都度追加購入はしていたが、今般ボール・角仕切り皿等630個、一括購入します。

⑦ 小学校・中学校の学習支援員等の配置

平成27年度も行っているが、さらに拡充するもの。

小学校：学習支援員（1年生） 1名
学習支援員（2年生） 1名
特別支援学習支援員 2名
中高学年学習支援・特別支援員 1名
非常勤講師 1名…学力向上のため
中学校：学習支援員 2名
常勤講師 1名…担任がもてる方

主なものをあげたが、その他は例年どおりとなる。

<萩原村長>ご意見があればうかがいたい。

<渡邊委員>デジタル教科書の購入は大変良いことであるが、これに伴いこれを使える先生方の教育の予算はとっているのか。

<庄子教育長>以前の議会の中で、ICT教育についてはタブレット等でできないのかという質問が出た。その時点では、それを扱える教員がないのですすめられないという答えをしたが、文科省のほうからICT教育の推進が強く主張されており、このままではいけないと思い、平成27年度に教職員対象に実際にICT教育で使うタブレットの実技研修会を実施した結果、「これは良い」という案をいただき、具体化することにした。

<渡邊委員>その結果を授業参観のように公聴出来れば、結果がわかるかと思うので、そういう施策をしてほしい。

<庄子教育長>県の指定校になるので、その場合、他の先生方にも見てもらいたい。

<渡邊委員>先日、石巻で「うつみ橋」に関することで、素晴らしいなと感じた授業があった。

<庄子教育長>その授業は道徳の授業で、見せたい図がなくて大きく拡大したものを貼っていたがよく見えなかった。プロジェクターを使うとしっかりとしたものを大きく出すことが出来説明もしやすくなる。先生方が情報を提供するのに、余分な時間を使うこともない。

<高橋職務代行者>最初の授業のときに村長に見てもらいたい。

<萩原村長>わかりました。

<鎌田委員>ICTになることにより、懸念されることがある。電子化を活用することになると自分たちで辞書を引いたり、調べたりなど、昔ながらの自分で調べるという能力が低下してくるのではないかとこのころが心配になり、それをどこで補うかといったときに思うのは、図書館の設備を充実させること。そこで資料を見て自分のものにしていくという力を育てる環境づくりも大切だと思う。

<萩原村長>図書館の充実も真剣に考えていかなければならず、内部でも検討している。旧幼稚園の園舎の活用等、庄子教育長のプランも取り入れながら、財政面も考慮しながら進めている。

<庄子教育長>鎌田委員の言ったことは大変重要なこと。今、文科省では「アクティブラーニング」という、自分で調べて自分で進んで自分のものにして将来の生き方を考えていくということを進めている。すべてICTに頼るのではなく、辞書の調べ方については国語科で確実に勉強させている。パソコンは調べもの学習のときに使うというように使い分けをしていかなければならない。パソコンで調べたら「いってみよう・やってみよう」ということが重要。今後のICT教育の中で、自ら考えられるようになってほしいが、まだ、100のうち5%位しか進んでいないイメージである。

<萩原村長>辞書を使って調べるのと同じように、パソコンを使って自分で検索して分野を広げていくのも同じではないかと思う。

<庄子教育長>それを扱わせるためには、辞典の調べ方を基本的にやらなければならない。

<鎌田委員>そのベースが大切で、便利なものを便利に使っても、自分のものにはならない。苦労したものは頭に残るが、検索すればすぐわかるというようなことをしていると、どういう人に成長するかということになる。そのところは重要である。

<高橋職務代行者>書くということは重要で、その辺を注意していかないとならない。

<庄子教育長>旧幼稚園の園舎については、教育委員さんの意見を聞きながら考えていきたい。

- <鎌田委員>大衡村は施設の部分で、他の市町と比べると中途半端な気がする。
特に生涯学習の面からみると公民館の使い勝手が良くない。
- <萩原村長>その通りと思う。カルチャー的なものは一か所にあってまとまっているほうが良い。人口が増え、若い世代が増えた時に使い勝手が悪いというのもわかる。
- <斎藤委員>幼稚園に勤めていた時に、遠足は何処に行くかという時、大衡ではクリエートパークがあり、たくさんの方に来ていただいている。しかし雨の時にどうしようかと悩む。利用してもらえそうな目玉の施設があると良い。
- <萩原村長>今ある施設を利用するなり、万葉館の駐車場は「地域活性化交流施設」となっているのので、プロポーザル企業を再募集してみようかと思っていた。
- <斎藤委員>富谷の人に、「大衡のいちごは美味しい」と言われたことがある。
- <萩原村長>そのように頑張っている人もいるので、地域活性化になればと思う。
旧幼稚園の園舎や地域活性化交流施設の具現化に向けて前進してまいりたい。
- <渡邊委員>防災教育の充実を大綱に入れていただいたことは大変良いことだと思う。
以前 NHK の TV で岩手県の中学校が被災したが、子供たちが主となって避難計画を立て、当時誰も犠牲者が出なかった。
大衡村でも子供たちに学校教育で教えておけば、10年後、20年後に役立つと思う。
- <萩原村長>自分の身を自分で守ることが大切。
- <庄子教育長>震災の翌年は、震災の人たちのために働こうという人が80%いたが、5年目の今は60%になった。忘れないようにしなければならないし、防災教育は人づくりにもつながるので大切である。
大綱の中で、1つだけ抜けているように見える「いじめ」についてですが、「①心豊かな児童・生徒の育成と特色ある学校づくりの推進」に含めている。
- <渡邊委員>全国的に小学校から中学校にあがると不登校が多くなる。小中の連携を大事にしていけば不登校が少なくなるといわれている。
- <高橋職務代行者>小中一貫校がある。実際に行っているところから、不登校の比較結果について、資料をもらおうと良い。1年分のデータでは分からないと思うが。
- <斎藤委員>小学校では元気に通っていたが、中学校ではうまくいかない。
小学校では割と良い子で怒られることも少なかったりした子が、中学校で強い口調で怒られたりすると心が折れてしまったりする。家で叱られていない子が、学校に行けなくなっていることが多い。
- <渡邊委員>子供たち自身に力をつけさせるためにも、どんどん交流させてほしい。
- <庄子教育長>幸い大衡村は小学校も中学校も1校ずつである。今までも交流はあったが案内がなかったのので、来年は学校便りを地区配布で見てもらい関心を持ってもらい

たい。大人の関心が高まることで、教育効果もあがると考える。

<高橋職務代行者>経済的に困窮している親も多い。

<萩原村長>要保護児童についての手当はあるのか。

<庄子教育長>特段ないが子育ての支援は充実している。

<萩原村長>意見がいろいろ出ました。今回施策の大綱を作成させていただいて、これに従って良質な教育を進めていきたいと思うので、今後ご協力をお願いしたい。

4. 閉会

閉会時刻：午前9時57分

本議事録は事務局書記が記載したものであるが、その内容に相違ないことを証明するためここに署名する。

平成28年2月18日

大衡村総合教育会議出席者

大衡村長

萩原達雄

教育長

庄子明宏

教育長職務代行者

高橋健正

教育委員

渡邊勇

教育委員

鎌田澄子

教育委員

齋藤さとし